

令和5年 第11回定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 令和5年11月29日（水） 14時30分～
- 2 招集場所 佐々町役場3階第2会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、中村委員、石橋委員、荒木委員、金子委員
- 4 事務局出席者 井手次長、貞松指導主事、金子補佐、上野補佐
- 5 会議録署名委員の指名 中村 尚広 委員
- 6 前回の会議録の承認 令和5年 第10回定例教育委員会（10/25）
- 7 教育長報告
- 8 案 件 議案第29号 佐々町自己点検・評価報告書について
議案第31号 佐々町教育支援委員会委員の委嘱について
議案第32号 佐々町子ども読書活動計画策定委員会委員の委嘱について
議案第33号 第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭佐々町
実行委員会委員の委嘱について
議案第34号 佐々町立小・中学校処務規則の一部改正について
- 9 報告事項 (1) 令和5年度4月から9月の45時間超え及び80時間超え教職員の
延べ数について
(2) 産業建設文教委員会（令和5年10月31日開催）の報告について
(3) 全員協議会（令和5年11月9日開催）の報告について
(4) 令和5年度県民表彰について
(5) 令和5年度長崎県教育委員会表彰（永年勤続表彰）について
(6) 瑞宝双光章（令和5年8月1日付）の受章について
(7) 令和6年「二十歳のつどい」について
(8) 2024年ジョギングフェスティバルinさざについて
(9) 第48回長崎県人権教育研究大会について
(10) スポーツ少年団に係る日独交流について
(11) 長崎県市町村教育委員会研究大会について
(12) 名義後援について
(13) 準要保護の12月認定について
(14) 行事関係報告について
(15) その他

(審議の経過 (要約))

教育長	ただいまから、令和5年第11回定例教育委員会を開催します。
教育長	<u>5 会議録署名委員の指名</u> 本日の会議録署名委員を指名します。中村 尚広 委員をお願いします。
教育長	<u>6 前回の会議録の承認</u> 前回の「令和5年10回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料により説明)
教育長	今、説明がありましたが、質問や、お尋ね等ございますでしょうか。 (「なし」の声あり。)
教育長	ないようでしたら承認することといたします。
教育長	<u>7 教育長報告事項</u> 【指導事項】 ○子どもの健康 熱中症についてはずっとお話をしてきたところですけれども、学校訪問をしても各学級に小さな熱中症計が備えられていたようです。今はノロウイルスもちょっと気になっています。年中、感染症について注意しておかなければならない状況が続いておりますけれど、常に目配りをするようにと話をしたところです。 少し遅くなってしまっていますが、「インフルエンザ 市が注意を呼びかけ佐世保市で警戒レベル」ということで、これが10月27日のことでしたので、本町では11月20日ぐらいから学級関係が増えてきました。 2、3日前、学級閉鎖をするときに校長がある校医さんに尋ねたところ「検査が間に合わないくらいに多い」というようなお話もあったようです。かなり蔓延している状況と思っております。 ○不登校関係 小学校の不登校、全国で最多29万9,048人。県が3,500人ということで非常に不登校が増えています。今年が最高ということで報道がなされているところです。 前にもお話をしましたが、本年度に入ってから文科省が「学校復帰だけを目標にせず」という言い方になってまいりました。ひきこもり対策等もあるだろうし、子どもたちの学習の機会を完全に奪うよりも、少しでも学習の機会、交流の機会を持つという方向性に変ったということであろうと思っております。 本町でも「なずな」との連携を密にしてやっていこうと思っております。

ただ、佐々駅前のフリースクールはオープンした感じがありません。情報がちょっと不足している状況です。

○いじめ

これも毎回のように取り上げているところですけど、全国で「いじめ最多68万1,948件」ということでこれも非常に厳しいところです。

本町の場合は、一応、いじめの解消件数は100%となっておりますけれど、その都度、「見えていないいじめとか見過ごしがいないかというような指導、特にアンテナを高くしておくように」という話をしているところです。

また、「指導を苦にして」ということが記事に載っていました。教師の関わり方の難しさというのがあるだろうと思っています。

また、叱らない指導、「いつでも肯定 授業で30回」という記事が載っていました。「目指すべきはこういう教育なのですが、実際に叱らない教育というのがなかなか難しいところもあるだろう、しかし、目指す理想はこうだよ」という話をしたところです。

○性教育

現在の学習指導要領ではいわゆる性交そのものを教えるということはありません。感染症予防ということで予防の方法等については話をしますが、そこまでは話をしません。

昔から言われるところですけど、それでは不十分だと。妊娠の経過について正しい知識を教えるべきであるという議論もごさいます。それが歯止め規定という言い方をしてあるようですけど、いずれにしろ本町の場合、公立学校としては学習指導要領に従った発達段階に応じた性教育をやっていくようにという話をしたところです。

○不祥事

これもちょっとショッキングなニュースでした。「中学校長が児童ポルノ所持疑い」ということで、これは東京の練馬区の校長先生でしたけれど、逮捕されるという事案です。これはもう何とも言いようがないというか、恥ずかしいというか。

それから、「雲仙のひき逃げ 中学校教頭」。これも事件が起こって裁判がなされ、失職をしたということです。こういう本当に教職員としての自覚をしなければならぬ、または、おおよその人が自覚しているのにこういう事案が起こることについて、ある意味申し訳ないといえますか、しっかり自覚しておられる多くの先生方の肩身が狭いだろうなという気がしております。

○ヤングケアラー

県のヤングケアラー調査ということで、家族の世話をしているのが934人という数字が出ておりました。

この中で一番多かったのが、兄弟の世話とかそういったことだったと思っております。兄弟の世話が全体の中高で57%、小学校で74%ということです。この調査だ

けでは程度が分かりません。本当に全ての面倒を見なければいけないのか、昔からある兄ちゃんが弟や妹の面倒を見るということなのか分かりません。程度がよく分からないので何とも言いようがないわけですが、「状況に応じて学校で観察をよくして状況に応じて福祉と連携を」という話をしたところです。

○アンケート機能

「生徒会選挙の投票先 教員に筒抜け」ということで、教育支援アプリで簡単に集計ができるアプリを使って生徒会役員選挙をしたということです。

それを見て指導に使ったかどうかということとは分かりませんが、やはり、匿名でやるべきことについて安易に集計が簡単だからとか処理が簡単だからということで使用はしないようにという話をしたところです。

ちなみに、本町の場合、選挙するのは中学校ですけど、中学校は伝統的に今年もそうですけど、本当に使う投票箱を使って有権者教育も含めて投票をするという形を採っております。先日、借用願が今年も出ておりましたので、手間は確かにかかりますが本町ではこういうことはないようです。

【気になっていること】

○授業改善

「叱る授業から認める授業」「叱らなくてもよい授業ができないものか、理想だけ考えてみて」という話をしたところです。

○児童アンケート

県教委が初めて児童にアンケートを取ったということです。確かにそうです、理想の先生は「授業の教え方が分かりやすい」「ユーモアがあり面白い」「どの子にも公平に接する」昔も今も変わらない理想の先生像かもしれません。逆にそういうことなんだよということについては先生方に伝えてほしいという話をいたしました。

○全国学力調査（理科）

パソコンで理科の全国学力テストをするということで、これは2025年、あと2年後からパソコンでの対応ということになるそうです。いろんなものが合理化されてくるのかなと思っております。

○部活動の地域移行

この件については別途ご説明をしたいと思います。

以上、教育長報告ですが、何かございませんでしょうか。

教育委員

ちょうど質問したいなと思っていただけたところだったんですが、「こもれば」ですね。どんな状況なのかと思いついて、インターネットで調べるとまだ情報がでてなくて、どこかで聞かれたときに、教育委員会とのつながりだったり、どういうふう

<p>教育長</p>	<p>になっているのか、どういうふうに連携したらいいのかとかいうのが分かる範囲で教えていただければと思います。</p> <p>「こもれば」ではなく「なずな」のことだと思いますが、「なずな」のほうは学校復帰のみではなくて、ひきこもらず、民生委員さんとか主任児童委員さんたちと一緒に相談をしたり話をしたりというような過ごし方をしているところです。本年度から出席扱いとしたことによって少しずつ活気づいてきたというような話は伺っているところです。</p>
<p>事務局</p>	<p>8 案件</p> <p>議案第29号 佐々町自己点検・評価報告書について</p> <p>それでは、資料のほうをお願いいたします。前回は自己点検・評価報告書についてご説明をしていたところですが、今回、再度出させていただきましたのは、教育委員会としても内容を精査しまして見直したものを再度、今回出させていただいているところでございます。</p> <p>大きな変更はありませんが、概要を説明しますと活動指標や生活指標におきまして、コロナで実施できなかったところは評価しないということで「－」という表記に修正したところがあります。</p> <p>例えば、資料をご覧いただきたいと思うのですが、大項目「一人一人の可能性を伸ばす教育の推進」の中項目の「学校間の連携の推進」、「学校指標の内容」というところで、2つの評価項目に「－」という評価をしております。</p> <p>1つが中学校体験入学の効果的な実施、下が両小学校交流機会の設定というところについて、コロナで実施できませんでしたので修正しています。そのすぐ右側の成果指標の「中学校体験入学の実施率」について両小学校交流の実施率の評価を以前はD評価としていたのですが、コロナで実施しなかったことを踏まえまして「－」という評価に修正をしているところです。</p> <p>以下、そのような内容で見直しを行っておりまして、あとは文言等について若干見直しを行っております。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>前回、一応、ご提示して、一部変更はございましたけれど、コロナで実施できなかったところの評価を避けたということ、それと文言の整理を行ったということでございますので、数値的な変更はやっておりません。何かご質問等あればお受けしたいなと思っております。</p>
<p>教育委員</p>	<p>ありがとうございます。見ると今の「－」という修正ができたことで、ほぼAになったかなと思うんですね。もうDがなくなって、すごいすっきり見やすくなったなと思うんですけど。</p> <p>さっきのコロナの部分で、今、少しこの間の口石小の訪問をしても改善というか、またやっていこうとかPTA活動とかやろうとかと言われていたので、その辺のところもまた来年度はそこは変わっていくということで理解していいですか。</p>

事務局	はい。仰せのとおりです。
教育長	<p>コロナの影響があった社会教育関係はやはり苦しみました。自画自賛じゃないですがその中でよくやれたなと思います。ジョギングフェスティバルは参加者が少なくて赤字になるのではないかと心配したんですけど、河津桜まつりもそうでしたけれど、よく盛り上がったというか取り返し切れたなという気はしています。</p> <p>今まではコロナで達成できなかったという、本来の状況ではないと思っています。外的要因によってということということで、事業の内容によって達成できた、できなかったとかいうのではなくて、そのような状況があったので、今年度まではまだ影響があるかもしれません。少しずつでも取り返していければという思いがあります。</p> <p>よろしいでしょうか。なければ、少しやはり問題点があるところを指摘しておかなければいけないだろうと思います。</p> <p>県学力調査、英語、6割以上理解している中学生の割合が44.2%となっていますが、この数値については現状値の18%からすると上がったのですが、英語についてはかなり苦しんでいるというのが現状です。なかなか伸びてこないということです。2年前、ちょっと一回上がって、兆しがあっただけうれしかったのですが、また下がっています。</p>
事務局	<p>英語の授業が変わりつつあります。先日、3校共同研究の授業研究会に出たのですが、英語の研究授業を行ったところ、講師招聘授業を行っていました。前、英語の先生の授業を見られたかと思いますが、あの授業に近づいているというふうな感じの研究授業でした。子どもが主体になり英語で授業を進めるという授業が変わりつつあります。だから、少しずつ変わっていくだろうと期待しているところです。</p>
教育長	<p>自分の好きなものを伝えようという單元だったのですが、なかなか面白いですね。会話をしながら進めていく。どうしても子どもの語彙力では文章作成が難しいのですが、タブレットを使って単語を調べながらやっていました。単語が分からないために会話にならないというのがありますが、タブレットを活用すれば瞬時に検索できるので、楽しく使っていたという印象があります。</p>
教育委員	<p>この図書のところを見ているとやはり中学校の図書が少し弱いのかなと思ったりします。この間、見えて、佐々小学校の図書館を見たときになんかやる気というのが伝わってきて、ああいう部分とか。</p> <p>あと、学校間の違い、授業の違いですね。受け身の授業と、それから、どんどん子どもたちを前に置いてという。ああいう授業を見たときに、そこら辺を共有してもらおうというのが早くできればいいなと思ったのですが、そういう機会がまたあるものでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。もうおっしゃるとおりで佐々小学校が今、先進的に主体的な授業づくりに励んで研究をして成果を残していますので、それをその両校に広げていくような</p>

	<p>3校共同研究の一つの研究テーマとして、来年度以降さらに広げていこうという申合せはしております。</p> <p>今現在、伝え合いということをして佐々小学校が行っているのですが、あれが先日の中学校でも見られたと思うんですが、中学校でも伝え合いを広げていこうという機運は高まっています。</p> <p>口石小も伝え合いということ、それから、対話ということについての授業をつくっていこうという機運も少しずつ高まりつつあって、佐々小学校がいい影響を与えているというふうに今捉えているところです。まだちょっと完全には佐々小学校までは行っていないと思いますが、変わっていくものと期待しています。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。私のほうから、中学校の学校図書館の児童1人当たりの貸出冊数ですね。今年度が13.1冊ということで達成率が65.5%です。昨年度は9.4冊でした。最初の年、現状値が4冊ですから、少しずつ伸びてきているのは伸びてきています。確かに悪いなりに伸びてきたと。</p> <p>昨年度、実は夏休み中に佐世保市内の非常に優秀な司書教諭だった方をお呼びして中学校の国語の教諭、小学校にも声をかけましたけど、研修会を行いました。</p> <p>また、佐世保市内で非常にすばらしい図書館活動をなさっている学校に中学校の図書係、国語関係の職員を研修に出すということをいたしました。</p> <p>確かに委員ご指摘のとおり、何でもそうですけどやっぱり教員のやる気というのは大きいだろうと思います。改善したということについては認めてやりつつ、やはり20冊に届きたいなど。今本町はある意味いいんだらうと思っています。佐々小がリードしてくれるから。お手本があるというのは非常にいいなと思いながら、図書館教育についても佐々小の取組等を参考にしながら考えていかなければならないと思っています。以上です。ほか、ございませんか。</p>
教育委員	<p>先ほどの英語のことなのですが、県学力、全部指標としては成果指標Aなのですが、成果指標、県学力調査、英語を6割理解している中学生というところはDとなっているというところが、多分、点数が伸びないとかそういうところかなと思うのですが。</p> <p>今、お聞きしたように、伝え合いの授業というので、子どもたちが英語を好きになってもらったら、それから英語に力を入れる子たちも増えるのかなと思って、今後、伝え合いという授業をもっと進めていってもらえたらなと思いましたという感想的なところです。</p>
事務局	<p>先ほども言いましたように、中学校もかなり意識して伝え合いということをして。せっかく小学校で培った話合い能力を中学校でも広げて深めていくような。これは英語に限らず全教科にそういったものを広げていくということを中学校のほうも取り入れているようです。これからもそういう取組をなされていくものと思われま</p>
教育長	<p>ほか、ございませんでしょうか。</p>

教育委員	<p>この間の佐々中学校の学校訪問に行ったときの感想にも書いたのですが、佐々中のALTの先生がどれぐらい授業に入ったり、それから、どんなことをずっとしていらっしゃるのか。もう結構長いと思うのですが、今は分からないのですが、数年前はあまり授業に入っていらっしゃらなかったもので、今の状況はどんどん行かれたり、どんなでしょうか。</p>
事務局	<p>前も入っていたはずなのですが、今年度かなり積極的に英語の授業にほとんど入れる時間は全て入って、単独校に1人もう専属で配置していただいているので非常に助かるというような感想を校長も言っていました。</p> <p>先日も研究授業の際にちょっと私も「英語以外の休み時間なんかにはしゃべる子いますか」みたいな質問もしたのですが、それなりに子どもたちも会話をしたり、楽しんだり、関わっているということでしたので、英語環境といえましょうか、人的環境は整っているものと思っています。</p>
教育委員	<p>普段はしゃべって話される。中学校のALTの先生は、私なんかがいるときも向こうから声をかけてくれるんですね。先日も子どもたちと会ったときに大きい声で話していたようですが、授業のどこかに生かされてるんだろうと思いました。</p>
教育長	<p>佐々町のALTの一つの特徴は民間会社から派遣してもらっているということです。以前はJETプログラムという国際の機構から入れていましたが、あまり研修を受けていませんでした。</p> <p>民間会社の場合は「教える」などのやり方等の研修をしてくれます。だから、自慢じゃないですけど、ALTの質としては高いと思っています。</p> <p>逆に言って評価もされますから、彼らもやっとなければ大変なことになります。報告書を出しますから。</p> <p>だから、さらに有効な活用の方法等について研究するのは当然ですけど、校長先生が喜んでるのは確かです。</p> <p>ほか、ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>社会教育関係はやっぱりいろんな講座等にコロナの影響があって評価が低かったなど。これは取り戻せるかどうかということがここ数年の課題になってくると思います。なかなかいろんな講座に対して人が動いていない。魅力ある講座を考えなければならぬだろうし、参加者を増やす工夫もしていかなければならないと思っています。昨年度の分の評価なのでかなり入場制限をしたりした部分もございましたので、そういった部分とご理解いただければなと思っています。</p> <p>今後の予定について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>こちらの案をもちまして、次回に外部評価委員の方をお呼びしまして、再度、自己点検・評価報告のご意見を頂いた後に正式に自己点検・評価報告書として議会とホームページに4年度の実績として公表させていただきたいと思っております。次回、また時期等が分かりましたらまたご連絡したいと思いますので、よろしくお</p>

	<p>お願いしたいと思います。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>次回は外部評価委員の2名の方に来ていただいて我々が質問を受けるという形です。大体、事務局が答えますけれど、そういったことになります。そして、その質問の答え等を総合的に判断して外部評価委員の方に評価書を出していただくという流れになりますので、よろしくをお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>議案第31号 佐々町教育支援委員会委員の委嘱について</p> <p>佐々町教育支援委員会というのがありまして、目的としましては、本町の幼児及び児童生徒の心身障害のため特別の配慮を要する者に対してのそれぞれの能力に応じた教育が受けられるような判別と就学指導、これを目的として開催されているわけですが、年に1回、学校医の先生方を招いて開いております。それを大体2年に1回の委嘱ということでやっておりまして、今年度新たに7年度までの2年分の委嘱をするということで、改選といいたいまいしょうか、改定を行っております。</p> <p>総勢19名の委嘱ということで、教育支援委員会を開催したいと思っております。今年度の開催を12月7日を予定しております。令和7年度までということで承認をしていただければと思います。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>教育支援委員会は以前は「就学指導委員会」と言っていたわけですが、措置変更、特別支援学級に措置変更する、もしくは特別支援学級から普通学級に措置を変更する児童生徒を審議するという機関でございます。</p> <p>この委員でご異議ございませんでしょうか。</p> <p>それではご承認いただいたということでよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり。)</p>
<p>事務局</p>	<p>議案第32号佐々町子ども読書活動推進計画策定委員会委員の委嘱について</p> <p>資料をお願いいたします。佐々町子ども読書活動推進計画策定委員会委員名簿とございます。この件については、平成30年に子ども読書活動推進計画策定がされております。5年に一度の更新ということで、今回、新しい委員の名簿を作成しております。両小学校の校長先生と中学校の校長、小学校の教諭と中学校の教諭、町立の第2保育所の所長、各PTAの会長を充てさせていただいております。それから、佐々町図書館の館長の変更となっております。</p> <p>この委員会を令和6年1月に、まだ日にちは決まっていないのですが、第1回目の策定委員会を予定しております。以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>よろしゅうございまいしょうか。異議がなければ、原案のとおり承認されたということでよろしゅうございまいしょうか。</p> <p>(「異議なし。」の声あり)</p>

<p>教育長 事務局</p>	<p>議案第33号 第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭佐々町実行委員会の委嘱について</p> <p>第40回の国民文化祭実行委員会、一応、11名予定をさせていただいておりますが、これについては、国民文化祭が令和7年度は長崎県が会場となっております。長崎県各12市町、各事業をする予定です。本町についても、まだ予定なんですけど、3つの事業を、一応、今、考えて計画をしております。</p> <p>まず会長が町長、副会長が教育長、それから関係団体の会長を充てさせていただいております。それから関係課の課長ということで、計11名で国民文化祭の実行委員会を立ち上げるようにしております。</p> <p>早速、令和5年なんですけど、12月20日に第1回目の実行委員会を予定いたしております。その中で、佐々町の計画、令和7年に実施する計画を協議するようになっています。以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>内諾は得ているということでございますが、よろしゅうございましょうか。</p>
<p>教育委員</p>	<p>例えば、3つの事業が担当になるかもしれないとありましたけども、例えば未定だと思えますけども、どういうものをするという感じなんですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>あくまで予定なんですけども、1つ目は、佐々町の文化財、無形文化財の神田雅楽がございまして。神田雅楽の演奏会といいますか、他県にもその団体がございまして。それから、大学とかのサークルにも九州管内にあるということで、そこを招いての演奏会。それが一つです。</p> <p>2つ目が、皿山窯の加藤民吉。愛知県の瀬戸市、この前、見えられたんですけど、今度は逆に瀬戸市のほうから学芸員等を招いてフォーラムというか、そういったものの催しを予定いたしております。</p> <p>それからもう一つが、読書の読み聞かせ。これが東京から作家、読み聞かせのプロを招いての読み聞かせの実施を予定しております。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>雅楽のフォーラムと皿山のフォーラムということですね、あとは読み聞かせと、今のところ予定しておるということですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ほか、ございませんでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>ご異議がなければ、ご了承いただいたということによろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(「異議なし。」の声あり)</p>
<p>事務局</p>	<p>議案第34号 佐々町立小中学校庶務規則の一部改正について</p>
<p>事務局</p>	<p>様式第2号が改正になります。前回の定例教育委員会におきまして、様式の変更について縦書きから横書きへの承認を頂いたところですので。それに伴い、今回、庶務規則の改正を行うものでございます。右側が現行の様式です。左側が改正後の様式、横書きとなります。附則、この教育委員会告示は告示の日から施行する。</p>

	<p>以上でございます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>今の大きい縦書きのサイズから、A4サイズの横書きにして挟んで本棚に立てられるようにという形に変えようということで規則の改正を行うところです。</p> <p>何かこの件についてございませんでしょうか。実物もお見せしたのでよろしゅうございましょうか。</p>
教育長	<p>それでは、特にございませんでしたらご承認いただいたとしてよろしゅうございましょうか。</p> <p>(「異議なし。」の声あり)</p>
	<p>9 報告事項</p>
事務局	<p>(1) 令和5年度4月から9月の45時間超え及び80時間超え教職員の延べ数について (資料により説明)</p>
事務局	<p>(2) 産業建設文教委員会（令和5年10月31日開催）の報告について (口頭により説明)</p>
事務局	<p>(3) 全員協議会（令和5年11月9日開催）の報告について (資料により説明)</p>
事務局	<p>(4) 令和5年県民表彰について (口頭により説明)</p>
事務局	<p>(5) 令和5年度長崎県教育委員会表彰（永年勤続表彰）について (口頭により説明)</p>
事務局	<p>(6) 瑞宝双光章（令和5年8月1日付）の受章について (口頭により説明)</p>
事務局	<p>(7) 令和6年「二十歳のつどい」について (資料により説明)</p>
事務局	<p>(8) 2024年ジョギングフェスティバルinさざについて (資料により説明)</p>
事務局	<p>(9) 第48回長崎県人権教育研究大会について (資料により説明)</p>

事務局	(10) スポーツ少年団に係る日独交流について (口頭により説明)
教育長	(11) 長崎県市町村教育委員会研究大会について (資料により説明)
事務局	(12) 名義後援について (資料により説明)
事務局	(13) 準要保護の12月認定について (資料により説明)
事務局	(14) 行事関係報告について (資料により説明)
教育長	(15) その他 (部活動の地域移行についての説明)
	(16時41分 閉会)
	上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。
	令和5年11月29日
教育長	黒川 雅彦
委員	中村 尚彦